

2010年度
第16回FDフォーラム

組織的FDの取り組み ～FD義務化から現在(いま)～

2011年3月5日(土)・6日(日)

京都外国語大学 1日目:森田記念講堂
2日目:1号館

16TH FACULTY DEVELOPMENT FORUM

主催:  公益財団法人 大学コンソーシアム京都
The Consortium of Universities in Kyoto

後援: 文部科学省・京都府・京都市

1日目
3月5日(土)13:00
(受付開始 12:00 ~)
17:00組織的FDの取り組み
～FD義務化から現在(いま)～

FDは、教育の改善を図るための「組織的」な活動の実施という主旨で、大学設置基準には規定されている。組織的に取り組むということは、単に教員の「個人的」な活動に任せるのではなく、大学がFDを進める部署や委員会を作り、活動を計画・実施し、さらなる改善を図るという意味である。FD義務化以降、「FD」と呼ばれる研修・研究の機会は普及したが、それに携わる関係者は、FDにまともにつき「組織的」というキーワードにある種のやっかいさを感じてはいないだろうか。FD委員やFD担当が、学部や学科における出来ればやりたくない仕事のナンバー1であったり、各年交代の持ち回りの仕事である限り、私たち大学人が実質的なFDを主体的に獲得することはできない。FDを教育の未来や創造性に通じる興味深い活動として捉え、大学の教職員が主体的にFDを引き受けたいと思うような考え方はないのである。

2008年のFD義務化から3年目の現在(いま)、もう一度、原点に立ち返り、このシンポジウムでは、「組織的FD」について焦点を当ててみたい。シンポジストには、「組織的なFDはなぜ必要なのか？」という問いを共有してもらい、FD活動の多様な事例と視点からこの問いにアプローチしていただく。そして、フロア参加者との意見交換を通して、「義務」から解放された「実質的なFD」に迫る機会としたい。

シンポジスト

FD実践(教員研修)



平山 弓月氏
(京都外国語大学 外国語学部 教授)

【経歴】
1978年大阪市立大学大学院文学研究科フランス文学専攻博士課程単位取得満期退学。1992年京都外国語大学専任講師のち助教授、教授。

【主な活動や著書】

勤務校にて、授業評価・FDの各委員会委員長を務める。また、近畿地区大学教育研究会幹事。著書『フランス学を学ぶ人のために』(1998、世界思想社)、『フランス わが愛』(2000、青山社)、『異文化を知るこころ』(2003、世界思想社)など。

FD実践(授業改善)



木野 茂氏
(立命館大学共通教育推進機構 教授)

【経歴】
大阪市立大学大学院理学研究科修士課程修了、同大学教員を経て、2005年より立命館大学大学教育開発・支援センター教授、2008年より現職、教養教育センター副センター長を兼任。理学博士。

【専門領域】
最初の専門は「物理学」、現在は「環境学」と「大学教育学」。

【主な活動や著書】

前任校の大阪市立大学で評議員、全学共通教育カリキュラム委員長、大学教育研究センター副所長などを務め、大学教育改革に携わる。立命館大学では主として授業改善のためのFD活動に携わり、授業アンケートの実施や学生FD活動の支援、双方向型授業の研究と実践などを続けている。主な著書『大学授業改善の手引きー双方向型授業への誘い』(ナカニシヤ出版)、『新版・環境と人間ー公害に学ぶ』(編著・東京教学社)など。

アセスメントの効用



山田 剛史氏
(島根大学 教育開発センター 副センター長/准教授)

【経歴】
2005年3月神戸大学大学院総合人間科学研究科・博士後期課程修了(博士(学術))。同年4月京都大学高等教育研究開発推進センター教務補佐員、2006年8月島根大学教育開発センター講師を経て、現在、同副センター長・准教授。

【専門領域】

専門は「大学教育学」「大学生心理学」。

【主な活動や著書】

全学の教育改革、FDの組織化、大学間連携の推進、学生調査の開発・運営などに従事。主な著書『大学教育センターからみたFD組織化の動向と課題』(国立教育政策研究所紀要、第139集、2010年)、『学生の視点から捉えた汎用的技能獲得における正課・正課外の役割』(日本教育工学会論文誌、34、2010年)、『ピア・サポートによって拓かれる大学教育の新たな可能性』(大学と学生、通巻561号、2010年)など。

FD戦略という視点



池田 輝政氏
(名城大学 副学長・理事)

【経歴】
九州大学助手、大学入試センター教授、メディア教育開発センター教授、名古屋大学教授、名城大学教授、大学院研究科長を経て、現在は名城大学の副学長・理事(教育担当)。大学の経営戦略プランをマネジメント・システムとして設計・構築する手法の開発と、他方では、学生中心の教育文化の形成と質の向上につながるマネジメント手法の開発に取り組む。

【主な活動や著書】

著書・論文は、①「FDを持続的に革新するベンチマーキング法の事始」大学論集(広島大学高等教育研究開発センター)第37集、117-130、2006、②「高大接続の諸形態」(荒井克弘・橋本昭彦編『高校と大学の接続』玉川大学出版)127-138、2005、③「大学入試の改革」(絹川正吉・館昭編著『学士課程教育の改革』東信堂)53-70、2004、④「成長するディップス先生」、玉川大学出版、2001、など。

コーディネーター



高橋 伸一氏
(京都精華大学共通教育センター長 人文学部 教授)

【経歴】
ウォリック大学大学院翻訳学専攻修士課程修了、千葉大学大学院社会文化科学研究科博士課程修了(博士(文学))。2007年より人文学部教授。

【専門領域】

専門は「比較文学」と「初年次教育」。

【主な活動や著書】

京都精華大学では、教務部長(2004-08年)、評議員(2005年-)、共通教育センター長(2009年-)などを務め、主に教務・教学的観点から大学教育改革にかかわる。2004年より大学コンソーシアム京都FDフォーラム企画検討委員として、FD活動に従事する。主な著作『マンガFDハンドブック【新任教員編】』、『マンガFDハンドブック【成績評価編】』(いずれも、共編著・京都FD開発推進センター)など。

情報交換会

時 間 17:30~19:00
会 場 12号館 リブレ

申込期間

2011年1月13日[木]～2月3日[木] 【参加費支払締め切り：2011年2月15日（火）24：00まで】

加盟大学・短期大学 優先申込期間：2011年1月7日（金）～1月12日（水）

優先申込期間後も2月3日（木）まではお申込みいただけます。

※公益財団法人大学コンソーシアム京都に加盟する大学・短期大学の教職員・学生の方を対象に、優先申込期間を設けています。

加盟校以外の方は、1月13日以降にお申込下さい。

なお、優先申込期間は、優先定員までの受付となります。

申込方法

申込みから当日参加までの流れ

当日申込みは、一切受け付けできませんので、ご注意ください。

STEP 1	お申込み (先着順)
STEP 2	参加費のお支払い 参加費は事前の支払いとなっております
STEP 3	参加証が届く
STEP 4	当日
URL	

下記URL(アドレス)、もしくは公益財団法人大学コンソーシアム京都ホームページ[トップページにバナー(専用ボタン)を準備します]からアクセスできる「参加申込フォーム」に必要事項を入力し申込み手続きを行って下さい。

申込み手続き完了後に「申込み完了メール」をお送り致します。(翌日になっても申込み完了メールが届かない場合は大学コンソーシアム京都(担当:北山)までお問い合わせ下さい。)

※2011年1月7日(金)～12日(水)は、公益財団法人大学コンソーシアム京都に加盟する大学・短期大学の優先申込期間となっております。この期間は、加盟大学以外の方はお申込みできませんので、予めご了承下さい。また、申込み手続き完了後の変更は一切受け付けられませんのでご注意ください。

なお、優先申込期間は、優先定員までの受付となります。

申込み手続きが完了した方には、後日、郵送にて払込票(請求書)をお送りいたしますので最寄りのコンビニエンスストアで参加費の支払いを行って下さい。取り扱い可能なコンビニエンスストアは同封している払込票の裏面をご覧ください。

なお、銀行・ゆうちょ銀行などの金融機関ではお支払いができませんのでご注意ください。

また、お申込み手続きと参加費のお支払いが完了していない方は参加できませんのでご注意ください。

【参加費支払締め切り：2011年2月15日(火)24:00まで】

お支払いいただく参加費につきましては、印刷費、webシステム運営費、通信費など、諸準備に使用致しますので、いかなる理由があっても返金等には応じられませんので、予めご了承下さい。参加費をお支払いいただいたのち、やむを得ずご欠席された方につきましては、後日、FDフォーラム関連資料を送付致します。

参加費の支払いが完了した方には参加証をメールにて送信します。2月26日(土)になっても参加証(メール)が届かない場合は、大学コンソーシアム京都(担当:北山)までお問い合わせ下さい。

当日はプリントアウトした参加証(メール)を持参し、受付にて提示して下さい。

※代理の方が参加される場合は当日の受付にてお申し出下さい。

<https://event.consortium.or.jp/fd16/>
もしくは

大学コンソーシアム京都

検索

参加費

所 属	区 分	情報交換会含む	情報交換会除く
加盟 大学・短期大学	教職員	5,000円	3,000円
	学生	1,000円	無 料
非加盟 大学・短期大学等	教職員、一般	7,000円	5,000円
	学生	2,000円	1,000円

第16回FDフォーラム企画検討委員会

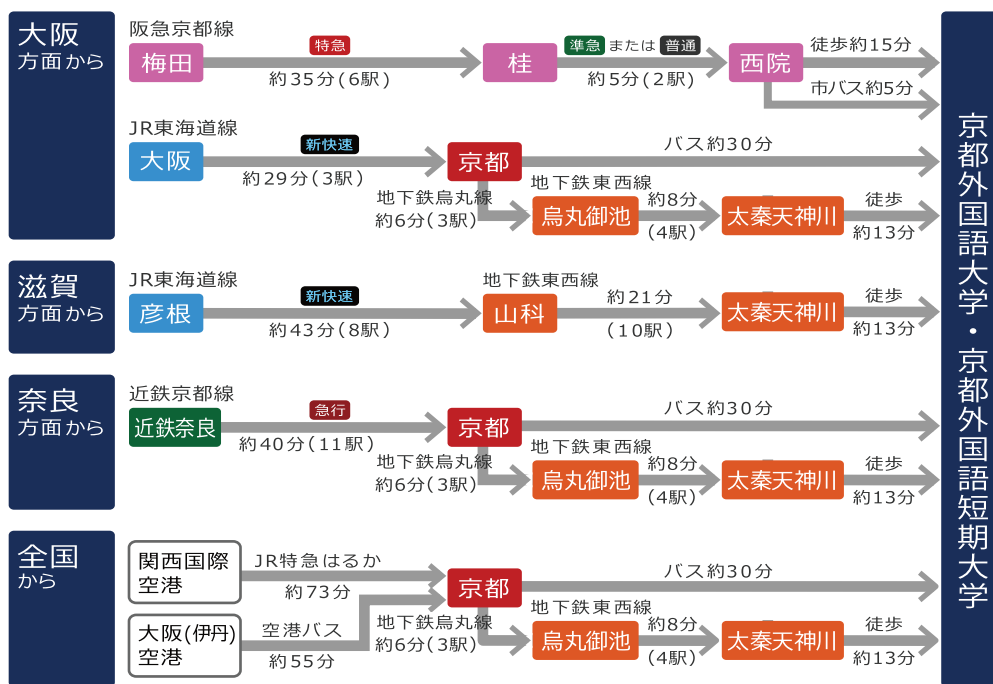
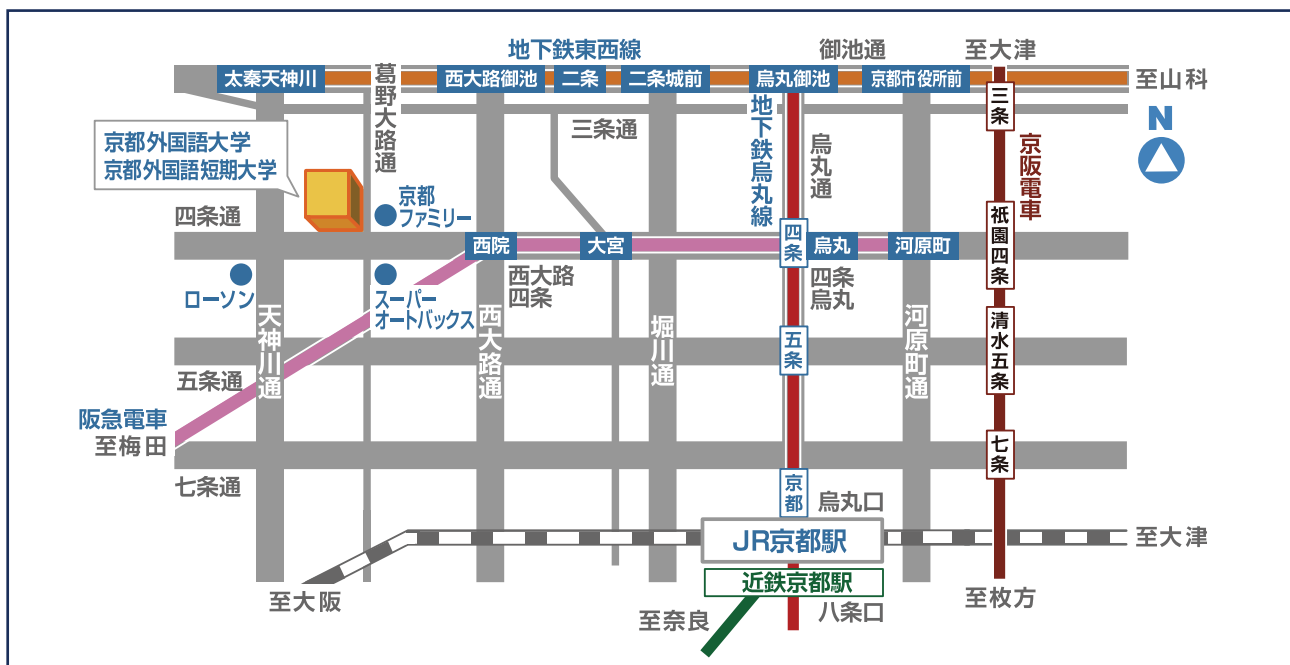
★平山 弓月 [京都外国語大学外国語学部 教授]
 ☆耳野 健二 [京都産業大学法学部 教授]
 葛城 大介 [京都薬科大学数学分野 准教授]
 木野 茂 [立命館大学共通教育推進機構 教授]
 桐野 由美子 [京都ノートルダム女子大学FD委員会委員長 教授]
 黒宮 一太 [京都文教大学人間学部 講師]
 酒井 博之 [京都大学高等教育研究開発推進センター 特定准教授]
 杉井 潤子 [京都教育大学教育学部 教授]

高橋 伸一 [京都精華大学共通教育センター長 人文学部 教授]
 野村 幸一郎 [京都橘大学副学長 教授]
 藤松 素子 [佛教大学社会福祉学部 教授法開発室長 教授]
 堀井 優 [同志社大学文学部 准教授]
 松本 和一郎 [龍谷大学理工学部 大学教育開発センター長 教授]
 村田 淑子 [京都学園大学法学部 教授]
 山内 清郎 [大谷大学文学部教育・心理学科 准教授]

★…委員長 ☆…副委員長

会場へのアクセスマップ

京都市右京区西院笠目町6



- 阪急電車「西院駅」から
 - ・西へ徒歩約15分
 - ・「西大路四条(西院)」から市バス3・8・28・29・67・69・71に乗り、「京都外大前」で下車(乗車時間約5分)
- JR「京都駅」から
 - ・烏丸口から、市バス28に乗り、「京都外大前」で下車(乗車時間約30分)
 - ・または、京都バス81・83に乗り、「京都外大前」で下車(乗車時間約30分)
 - ・八条口から、市バス71に乗り、「京都外大前」で下車(乗車時間約30分)
 - ・3月5日のみ烏丸口から「京都外大前」まで臨時バス運行予定
- 地下鉄東西線「太秦天神川駅」から
 - ・南へ徒歩約13分

※ご注意: 学内には駐車場がございませんので、ご来場の際は、公共交通機関をご利用下さい。

お問い合わせ先



公益財団法人 大学コンソーシアム京都
The Consortium of Universities in Kyoto

FDフォーラム担当: 北山

MAIL: fdf-ml@consortium.or.jp

TEL: 075-353-9163 ※(日・月を除く9:00~17:00)

FAX: 075-353-9101